



# NEWS LETTER

発行:2021年9月24日

株式会社 MIS

〒800-0237

北九州市小倉南区中貫2-7-15

TEL093-471-1584

■ 久しぶりにペンを執ります。医療機関様におかれましては、なかなかコロナウィルス感染症が落ち着かず、大変な思いをされていることとお察しいたします。この事態が早く収束することを願うばかりです。さて、大凡100年前、スペイン風邪を体験した人々は、将来またそのような事態が訪れることを想定したに違いないと思いますが、今現代に生きるほとんどの人々はこのような体験を想定できずに生活をしていました。今、100年前と違うのは情報の高速流通でインターネットで世界中の情報がすぐにわかります。しかし、フェイクや発信者の個人的な意見や感情を含んでいるもの、また、あえて操作された情報もあるようでこれらの情報にいかにかかわられずに受け入れるか、非常に困難な時代ですが、それだけに自分で責任をもって判断することが求められている時代だとつくづく思います。(清水)

## ■ オンライン資格確認最新情報

当社もようやく数件のユーザ様に納品をさせていただきましたが、その体験談を正直にお話しします。

なお、これを読まれて導入を諦めることは絶対になされないでください。せっかく私どもは苦勞して導入に至っていますので。(笑い)

まず、このシステムはいくつもの部品で構成されます。そしてその部品はユーザ様の環境などによって複数の部品から選択して組み立ててゆきます。この部品を組み立てるのが我々の役目となっています。CDをパソコンに入れば勝手にインストールしてくれるというような仕組みではありません。しかも、お客様の環境、すなわち現地での作業になります。まるで家を建てる大工さんのような仕事です。

各部品は、完成度は上がったものの不具合や変更などがあります。その部品の変更によって他の部品の変更やマニュアルも変わります。これが頻繁に実施されていますので我々が現地で作業を完了しても常に落ち着かない状態です。

### 見切り発車

世の中、何事も高速の時代です。今朝注文した商品が夕方には届く時代です。

20数年前、インターネットの登場でシステム業界は一変しました。

システム開発においては、作成からリリースまでが短期間でしかも不具合が出てネットですぐに改善できます。しかし、その反面、十分な検証がされず、リリースして不具合をつぶすという風潮になってきています。これはこの業界全体のことなのですが、今回も同様のような感じです。

見切り発車が多くなってきた時代ですが、受け入れるしかないようです。そのような状況ですが、私どもは、導入後もきちんとサポートしますので安心してご採用ください。

なお、半導体不足の影響も出ていますので納品がさらに遅れる可能性があります。

MISオン資特設サイト

[https://www.mis-net.biz/onlinesikaku\\_200930.html](https://www.mis-net.biz/onlinesikaku_200930.html)

## ■ ITフェア2021 開催決定！

毎年恒例でありました福岡県医師会主催のITフェア、昨年はやむなく中止となりましたが、本年はしっかりと感染対策をしての開催が決定しました。

日時：2021年10月23日(土) 午後2時より

場所：福岡県医師会 5F研修室

内容：講演、機器展示、Web展示会

今年は**オンラインでの展示会**もありますのでぜひお気軽にご参加ください。

展示協力：(一社)福岡ORCAベンダー会

(当会は2004年、全国初のITフェア開催を実現しました)

## ■ 悪質な迷惑メール

ある家庭での出来事、妻『楽天カードからカード利用のお知らせが来ていて20万円以上も利用しているって！使っていないのに・・・』、夫『お前、楽天カード持ってた?』、妻『いや持ってない』

このような会話をよく耳にします。この手の詐欺は、本物そっくりのページを作成していますから信じてもおかしくはないです。

Amazonなどの嘘メールは「あなたのアカウントは一時的にロックされています。」などです。

このような悪質なメールは自分で守るしかありません。決してウィルス対策ソフトでは防御できません。

では、どうしたら判別できるか、

1. メールが自分だけのアドレスになっているか  
複数になっているのはおかしいですね
2. メールの送信元アドレスが、真のアドレスか  
例えば・・・@amazon.co.jpと@の後ろが正しいか
3. 正しいサイトに不審なメールについての記述を確認する。(amazonの場合「ヘルプ&カスタマーズサービス」  
いずれにしろ安易にクリックしないことです。

## ■ AWS障害で停止！(クラウドサービス)

9月2日、クラウドサービスで国内最大手のamazonAWSが障害で約6時間停止し、銀行や携帯電話会社、空港等が広範囲に影響を受けました。

さすがにこれだけ大規模な障害はニュースになります。しかし、ニュースにならない障害は、実は多発していて障害を軽減することにサービス提供会社は日々努力をしているのが実情です。

クラウドは、「停止するのが当たり前」と前号でもお話ししましたが、電子カルテのように直接ではないですが、人の命に関わることでですから停止しても診療が可能な状態を確保することが必要です。

そこで某電子カルテメーカーは、データセンターを2ヶ所にして同期をとり、1ヶ所がダウンしてもすぐに切り替えるという二重サーバを準備しました。

また、某メーカーはカルテを毎回PDF化し、そのPDFを別のサーバーに配置し、いざというときに過去カルテだけは閲覧できるようにしました。しかし、どちらもコストがアップします。

また、上記2つはデータセンター(サーバ)の障害ですが、回線が障害を起こすとどうしようもありません。そこでWiFiに切り替える機能を付加したりとあの手この手で障害リスクを軽減します。結局、リスクを軽減するにはそれなりのコストがかかるということです。

安価なクラウドサービスは、それなりと認識しておくべきです。

**大切な患者情報ですから  
適切なコストをかけて守りましょう！**

資料請求及びご意見ご要望は、別紙FAX用紙をご利用ください

お急ぎの場合は・・・24時間365日受付電話 090-4348-1461 清水まで